

フェノキサスルホン・プロモブチド・ベンスルフロンメチル剤 クミスター (1キロ粒剤51/ Lフロアブル)	取扱メーカー： クミカ* 原体メーカー： クミカ、住友化学、クミカ
成分： フェノキサスルホン〔イソキサゾリン系〕2.0% (粒剤), 3.7% (フロアブル) プロモブチド〔酸アミド系〕.....9.0% (粒剤), 16.5% (フロアブル) ベンスルフロンメチル〔スルホニルウレア系〕0.51% (粒剤), 0.90% (フロアブル)	性状： 類白色細粒 (粒剤) 淡褐色水と性粘稠懸濁液体 (フロアブル) 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】 〈共通〉

- スルホニルウレア系除草剤 (SU剤) に抵抗性のホタルイに対して、発生前から2葉期までの処理で優れた防除効果がある初・中期一発処理除草剤である。
- スルホニルウレア系除草剤に抵抗性のアゼナ類、コナギ等の広葉雑草にも効果が高く、同時防除ができる。
- 水稻や環境に対する安全性が高い薬剤である。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】 〈共通〉

- 共通注意事項の5. 水稻除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- 販売地域は北陸、関東以西である。
- 雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに、時期を失ないように散布する。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので、必ず適期に散布する。

雑草名	散布適期	
	粒剤	フロアブル
ホタルイ	2葉期まで	3葉期まで
ミズガヤツリ ウリカワ	2葉期まで	
オモダカ クログワイ	発生始期まで	—
ヒルムシロ	発生期まで	
セリ	再生始期まで	
アオミドロ・藻類による 表層はく離	発生前	—

【薬効・薬害等の注意】 〈共通〉

- 共通注意事項の5. 水稻除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- 散布後の数日間に著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがあるが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていない。
- 散布後に低温傾向が続くと予想される時には、雑草に対する効果が劣ることがある。
- 適用作物 (稲) への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物 (いぐさ、れんこん、せり、くわい) の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 〈粒剤〉
- オモダカ、クログワイは発生期間が長く、遅い発生のもものでは十分な効果を示さないの、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用する。
- 〈フロアブル〉
- 散布器、ホース、ノズル、タンク等の器具は使用後速やかに十分に水洗し、洗浄液は水田内で処理する。また、使用した機器等は水稻用薬剤以外に使用しない。

【安全対策上の注意】 〈共通〉

- 藻類に影響を及ぼすので使用時並びに使用後も注意。散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。



【適用と使用方法】.....

①クミスター 1 キロ粒剤51

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ オモダカ クログワイ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植後3日～ ノビエ2.5葉期 但し、 移植後30日まで	1kg	湛水散布	1 回 ※

※フェノキサスルホンを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※プロモブチドを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※ペンシルフロンメチルを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

②クミスター L フロアブル

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	移植後3日～ ノビエ2.5葉期 但し、 移植後30日まで	500 ml	原液湛水散布	1 回 ※

※フェノキサスルホンを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※プロモブチドを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※ペンシルフロンメチルを含む農薬の総使用回数 : 2回以内